宇城郡市中体研

理事長　井上　淳一

１　はじめに

宇城中学校体育研究会は中島仙一郎会長（鶴城中学校）を中心に１１校の体育担当者２０名で組織されており、１１校中８校は体育担当者が１名の小規模校である。

そのような中、各学校の体育担当者で平成２６年度の県大会発表の成果や課題をもとに発展的な研究を進めている。

「スキルウォームアップ」「見通しと振り返りを持たせる工夫」「言語活動」「グループ学習」を効果的に行うことを継続し、さらに研究を深めていった。

２　研究テーマ

「　自ら運動の喜びや楽しさを求め、
　　生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方　」

～　転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ学習の構築をめざして　～

３　研究組織

○会　長　　中島仙一郎（鶴城）
○協力者　　岩村　龍児（住吉）　川端　保成（豊野）
○理事長　　井上　淳一（三角）
○副理事長　齋藤　達也（砥用）　杉野　弘樹（住吉）
＊全会員が三部会（研究授業・スキルウォームアップ・学習カード）に分かれて研究を進める。

４　活動状況

（１）第１回教科等研　　平成２８年　５月１８日（水）　鶴城中学校
　・会員確認　・研究組織編成　・役員選出　・テーマ決定　・年間計画

（２）第２回教科等研　　平成２８年　７月２１日（木）　不知火中学校
　・バドミントン実技講習会
　講師　中本　武蔵　教諭(不知火中学校)

　・年間計画に基づいた活動の実施

（３）授業研指導案検討会

平成２８年１１月　８日（火）　松橋中学校

（４）第３回教科等研
平成２８年１１月１７日（木）　砥用中学校
授業者　齋藤　達也　教諭（砥用中学校）　「ハードル走」

（５）熊本県学校体育研究発表大会（菊池郡市）
平成２８年１１月２５日（金）　菊池市立旭志中学校
特別講演　演題「スポーツ指導に生かすスポーツビジョン　～その理論と実践～」
講師　吉井　泉　氏（大阪府立大学高等教育推進機構健康科学　准教授）
公開授業　球技「サッカー」、武道「剣道」

5　研究の概要

宇城郡市では昨年度まで研究を続けてきた「スキルウォームアップ」「言語活動」「指導と評価の一体化」に加えて、「見通しと振り返りを持たせる工夫」「グループ学習」を研究していくことが重要と考え、実践を深めてきた。スキルウォームアップでは技能の基礎・基本を高めることはもちろんのこと、体力の向上を図るようにした。

また技能習得につながる「言語活動」や「グループ学習」が活発になるような工夫を行った。さらに「思考力・判断力・表現力」はぐくむために有効な見通しの持たせ方、振り返りの時間の充実を図るようにした。

学習カードの活用、掲示資料などを工夫することで、生徒の意欲喚起につなげられるようにした。

6　まとめ

一昨年度、宇城郡市で開催させていただいた熊本県中学校保健体育研究発表大会の研究内容をより深めていくことで、教師が各領域における授業作りに見通しを持って展開を考えたり、指導と評価をスムーズに進めることができるようになってきている。

また教具の工夫・改善、グループ学習を活性化するために必要なアドバイスポイントを意識させるための工夫についても研究を深めることができた。

今後も体力向上はもちろんのこと、保健体育の授業に高い関心・意欲を持ち、めあてを持って積極的に活動できる生徒の育成をしていくことを意識し、授業の工夫・改善を継続していきたい。